

第6回

地域の見守り活動について考える

防ごう！ 高齢者の消費者被害

茨城大学人文学部市民共創教育研究センター
茨城県生活環境部生活文化課
茨城県生活協同組合連合会

日時

平成29（2017）年
3月28日（火）14:00～16:30

参加費
無料！

場所

水戸市文京2-1-1（放送大学茨城学習センター）
茨城大学環境リサーチラボラトリー棟

見守り活動の事例報告

近年ますます注目を集めている高齢者の消費者被害。見守り活動を通じて防止するために、私たちに何ができるでしょうか？

茨城県内の被害の実態を報告するとともに、全国の先進事例や水戸市の活動事例を紹介します！



講演「防ごう！ 高齢者の消費者被害」

安彦 和子 先生（弁護士）

第一東京弁護士会所属、NPO消費者相談室副代表
内閣総理大臣表彰受賞（平成27年度消費者支援功労者）



茨城大学 平成28年度 戦略的地域連携プロジェクト
「高齢消費者被害防止のための連携の推進と見守り力の向上に関する研究」

茨城県生活協同組合連合会：古山・鈴木

問合せ先

電話：029-226-8487 FAX：029-224-1842

メール：ibkenren@ibaraki-kenren.coop

第6回
地域の見守り活動について考える
防ごう！高齢者の消費者被害
開催要項

◆ 趣旨	<p>茨城県では、行政と民間事業所が連携して、地域の「つながり」による見守り活動が行われています。このような見守り活動を通じて、悪質化・増大する高齢者の消費者被害を防ぐために、私たちに何ができるでしょうか？</p> <p>見守り活動をさらに広げ、お年寄りが安心して暮らせる地域をつくっていくために、茨城県の高齢者の消費者被害の実態を報告するとともに、全国の先進的な取り組みの事例、水戸市と笠間市の活動の事例を紹介いたします。</p> <p>見守り活動に関わっていらっしゃる関係者の皆様、消費者問題に関心を持っていらっしゃる市民や学生の皆様、ぜひご参加ください。</p>
◆ 日時	2017(平成29)年3月28日(火) 14:00～16:30
◆ 場所	茨城大学環境リサーチラボラトリー棟(水戸市文京2-1-1) ※ 放送大学茨城学習センターと同じ建物です。
◆ 主催	茨城大学人文学部市民共創教育研究センター、茨城県生活環境部生活文化課、茨城県生活協同組合連合会 ※ 茨城大学 平成28年度 戦略的地域連携プロジェクト 「高齢消費者被害防止のための連携の推進と見守り力の向上に関する研究」
◆ 対象	◇ 見守り活動に関わる自治体、事業者、NPO、社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員などの方 ◇ 消費者問題や見守り活動に関心を持つ市民、学生などの方 ※ 参加費は無料です。
◆ 申込先	茨城県生活協同組合連合会 古山・鈴木 電話：029-226-8487 Fax：029-224-1842 Mail：ibkenren@ibaraki-kenren.coop ※ 当日参加もできます。

スケジュール(予定)

14:00～14:05	開会の挨拶 潮田元男(茨城県生活環境部生活文化課) 井上拓也(茨城大学人文学部)
14:05～14:10	
14:10～14:30	事例報告 全国の先進事例：古山均(茨城県生活協同組合連合会) 水戸市の事例：小鷹美代子(水戸市消費生活センター) その他の事例：調整中 質疑応答
14:30～14:50	
14:50～15:10	
15:10～15:25	
15:25～15:30	休憩
15:30～16:10	講演 安彦和子先生(弁護士)「防ごう、高齢者の消費者被害」 質疑応答
16:10～16:25	
16:25～16:30	閉会の挨拶 佐藤洋一(茨城県生活協同組合連合会)

Faxで参加の申し込みをされる方は、以下に記入の上、上記の申込先までお願いいたします。

お名前		ご所属		参加者数	
-----	--	-----	--	------	--